



2024年10月10日

各位

会社名 イーレックス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 本名 均  
(コード番号：9517 東証プライム市場)  
問合せ先 常務取締役 安永 崇伸  
(TEL. 03-3243-1167)

ベトナム：バイオマス発電所建設における地鎮祭実施のお知らせ  
～イエンバイ省、トゥエンクアン省にて2基着工～

イーレックス株式会社（本社：東京都中央区 代表取締役社長：本名 均 以下、当社）は、ベトナムで計画を進めておりましたイエンバイ省およびトゥエンクアン省のバイオマス発電所(以下、本プロジェクト)について、2024年10月4日現地で地鎮祭を執り行いましたので、下記の通りお知らせします。

記

本プロジェクトは、当社がベトナムで開発計画中の新設バイオマス発電所18基のうち、今年4月に実施計画が承認された第8次国家電源開発計画(以下、PDP8)において、優先案件として位置づけられていた発電所となります。PDP8では、電力需要の拡大への対応と、2050年CO2排出量ゼロに向けた再生可能エネルギーの強化が記載されており、本プロジェクトはそれらの取り組みに資するものとなります。

ベトナムで未利用となっている木質残渣等を使用し、低コストかつ安定した発電が可能なバイオマス発電所として、エネルギー自給率の向上、雇用の創出等の地元経済の発展に貢献いたします。

当日は、erex international 代表取締役社長 角田より、「この発電所は、PDP8のバイオマス発電所として第一号案件となります。この発電所を通じて地域に貢献して参りたいと考えております。完成に向けて、誠心誠意努力し、邁進していきます。」と決意表明いたしました。

なお、3月27日のリリース (<https://www.erex.co.jp/news/information/2722/>) にありますように、両省での発電事業は、日本の環境省の令和5年度「二国間クレジット制度 (Joint Crediting Mechanism: JCM) 資金支援事業のうち設備補助事業」(※1) にも採択 (※2) されております。

※1 優れた脱炭素技術等を活用し、途上国等における温室効果ガス排出量を削減する事業を実施し、測定・報告・検証 (MRV) を行う事業。途上国等における温室効果ガスの削減とともに、JCMを通じて我が国及びパートナー国の温室効果ガスの排出削減目標の達成に資することを目的とする。優れた脱炭素技術等に対する初期投資費用の2分の1を上限として補助を行う。なお、本事業はベトナム政府と日本政府の協力の下、実施されている。

※2 2024年3月22日付「令和5年度「二国間クレジット制度資金支援事業のうち設備補助事業」における採択について」にて公表。

地鎮祭の様子



イエンバイ省およびトゥエンクアン省におけるバイオマス発電所の詳細は以下です。

事業会社名	erex Yen Bai Biomass Power Co.,Ltd.
発電所名	Yen Bai-1 Biomass Power Plant
建設予定地	ベトナム社会主義共和国 イエンバイ省
出資会社(予定)	イーレックス (株) 100%
売電価格	8.47US cent/kWh (現地 FIT 制度による)
発電出力	50MW
燃料	木質残渣 (年間約 50 万 t)
工期	約 2 年半

事業会社名	erex Tuyen Quang Biomass Power Co.,Ltd.
発電所名	Tuyen Quang Biomass Power Plant
建設予定地	ベトナム社会主義共和国 トゥエンクアン省
出資会社(予定)	イーレックス (株) 100%
売電価格	8.47US cent/kWh (現地 FIT 制度による)
発電出力	50MW
燃料	木質残渣 (年間約 50 万 t)
工期	約 2 年半

以上